

# 令和元年度 第4回 運営推進会議

(報告：赤井田)

11月22日に開催された会議の内容をご報告します。

## ◆毛利代表より

○台風19号では初めての経験をしました。今回の災害はテレビ中継で見た景色に感じ怖さを味わった。利用者様のご家族の協力を頂き、また、スタッフも自宅と花水木2つのファミリーがあるという思いを常に持ち、一人の被災された方を除き、全員集まり協力体制の下安全に避難することができた。金上グループの協力・指示がありより安心に繋がった。台風19号・その後の大雨警報に伴い3回けやきの杜に避難。3回目の避難は雨が降っている最中という事もあり判断に迷いましたが雨に濡れることなく安全に避難できた。避難所のイメージとは違って一人ずつ簡易ベッドで厚いマットレス、綺麗な布団を用意してもらい快適な環境で休むことができた。

○11月11日は介護の日。金上病院安藤理事長より金上グループスタッフ全員に介護の日しんぶんを配布して頂いた。しんぶんを読んで勉強会で意見を話す機会があった。スタッフ全員が知識の統一し、安心感とアイトークの大切さを皆で学び、スタッフ全員が同じ認識・意識を持つことで同じ目線・想いができ、望んでいることが皆同じだと感じた。

## ◆行政より (角田市介護保険係：齋藤氏・目黒氏)

○台風19号から始まり3回避難されたという事で、ウエルパークは避難所になっており今も段ボールのベッドで寝ている方もいる中で花水木は何事もなく避難でき、現在は以前と変わらず安全に生活できていることに角田市として安心している。

○感染症に注意が必要な季節を迎えた。衛生管理お願いしたい。

○介護の日をきっかけに話題になる意識は1回ではこうはならないと思う。日頃の成果が生きてきている。自己研鑽の面は意識が高い。人材育成の面から見ても共通認識を持って取り組む姿勢は良いと感じた。

## ◆地域より (新中島北区区長：目黒氏)

○区民の集いの本来の目的は、防災組織を作ってブロック毎に交流を図り仲間意識を持ってもらおうと始めた。残念ながら思ったより参加者が少なく浸透せず残念。花水木からの参加に感謝している。

○12月12日ひだまりサロンクリスマス会を行う。ビンゴゲーム等考えているため参加して頂きたい。

## ◆花水木より (管理者：赤井田)

○10/12 台風19号、10/18・10/25 大雨による高齢者避難開始の発令により3回の避難を経験した。実体験をもとに報告。

認知症の皆さんには住み慣れた花水木での生活環境を変えずに過ごして頂きたいとの思いがあったが阿武隈川の水位上昇と夜間帯最も台風が近づく事、何より皆さんの身の安全を第一に考え福祉避難所として協力して頂いているけやきの杜へ避難。9名という少人数であることからスムーズにご家族への連絡を取ることができた。協力で駆けつけて下さったご家族・代表・金上グループ職員・花水木スタッフで連携を取り12分から20分の短時間で避難。1回のみお一人のご利用者様は自宅避難となった。慣れない環境に伴い夜間は3人夜勤体制に配慮、避難所とは思えない休息の取れる環境を作って頂いたことにより、置かれている環境が理解できず不安で声を上げる方や慣れないことで眠るまで時間がかかる方もいらしたが、1つ1つ説明し納得したことで安心に繋がれ寄り添い眠ることができ大きな混乱や認知症状が出ることなく過ごして頂けたと感じている。避難するには環境づくりも含めて9名の利用者様だけでも多くの人員確保が必要になること、一人一人に寄り添うことで不安を取り除き混乱しなかったこと、現場にいるスタッフ全員が状況把握に努めいつも以上に声を出し気づいたことを分担し解決したこと、連携体制の重要性、高齢者の方々には環境の整った福祉避難所が必要でありスタッフはどのようなサポートが必要かを学ぶ機会となった。

○11/11 は介護の日。この日をきっかけに再度介護とは何かを考える機会を頂いた。介護という大きなテーマを意識し考える機会はなく花水木での目の前のケアしか見えていなかった。勉強会でスタッフ全員の思いを知り共通認識・共通に理解できていることが分かった。話の中で全員の心に響いた「ユマニチュード」は利用者様に変化が生まれるコミュニケーションの手段。ケアの質の向上・皆さんをより理解したいという強い思いと共に日々の中で忘れてしまうケアの基本を見つめ直すきっかけとなった。(個人感想文の紹介)

## ◆ご家族より

○台風の際と一緒に避難し一晩付き添った。避難すると言われても何が何だか分からない。スタッフの皆さんは利用者一人一人に声を掛け安心に繋げていた。花水木とけやきの杜スタッフの交流も良く安心し過ごす事が出来た。

○口腔ケアは専門医の定期的な検診を検討してほしい。

○GHはアットホームな雰囲気が良いと思っているが今回の水害で花水木は2、3Fがないため避難が必要だと知った。速やかに計画して避難して頂いて感謝している。

○今回避難の様子を見て濡れない方法での避難・避難所の様子を通信を通してみる事が出来、環境が整っていることに大切に頂いていると感動した。



# グループホーム 花水木通信

(有)カナガミケアリンク No.183

令和元年12月10日発行



朝晩の冷え込みが一段と厳しくなってきました。今年も残す所数日となりました。ご家族皆様の協力を頂いて暖かい冬支度を整え、新年に向けて明るい笑い声が響く花水木です。今年を振り返ると、平成から令和という節目の年に、家族や地域との絆、人を思いやる気持ち、生きていく力強さを感じることでできる一年間となりました。季節ごとの楽しみは毎日の会話の中から学ぶことが多く、子どもの頃の出来事や暮らし方をお聴きし、実際にそれを皆で味わうことで、笑顔が集まり楽しく活気ある時を過ごす事ができました。ひとりひとりに寄り添ったケアをすることで、人とつながる輪が実り花水木もひとつ年輪を増やしました。入居者様、ご家族や地域の皆様には心より感謝申し上げます、来年も明るく良い年になりますようスタッフ一同頑張っていきたいと思っております。

## 初冬の楽しみ♪



ゆずの砂糖漬け作り♪慣れた手つきで皮をむくMさんと刻むNさん。氷砂糖を入れる頃には花水木はゆずの香りいっぱい♪

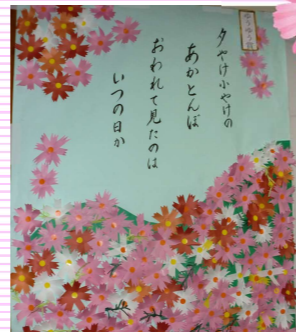


災害のお見舞いで頂いた甘酒。外は寒くても体の芯から温まり皆さん笑顔「かんぱ〜い!!」「美味しいね〜」



# ゆうゆう祭表彰式

出品した中から「夕焼け小焼けの赤とんぼ」がゆうゆう賞受賞！  
Tさんは「ありがとうございます」と皆さんの思いを届けました



# 地域の皆さんと

中島北区区民の集いにて  
新米の伊達正夢のにぎり  
めしと柔らかく味がしみ  
込んだ芋煮を地域の皆さん  
と美味しく頂き、心も  
体もぽっかぽか♪



お隣けやきの杜ギター演奏  
コンサートへ。みなさんと  
歌詞カードを見ながら童謡  
や懐メロを歌いつつ、素敵  
な演奏を聴いてきました♪

# ひだまり コンサート



ひだまりの方々より馴染  
みの童謡を聴かせて頂き、  
ホールは大合唱♪



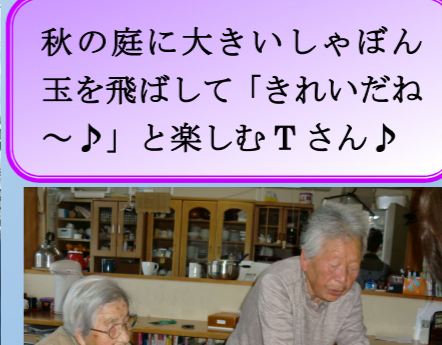
歌を楽しんだ後は、思い  
がけない知人との出会い  
に握手する皆さん♪  
思い出話に花が咲き、楽  
しいひとときに♪

# 日常ひとコマ♪

庭の紅葉満喫♪  
鮮やかに色を変えた紅葉に  
思わず見とれる美しさ♪  
「あら～!!綺麗だね～  
♪」と笑顔いっぱいのお  
二人♪



秋の庭に大きいしゃぼん  
玉を飛ばして「きれいだね  
～♪」と楽しむTさん♪



柿食えば 鐘が…  
法隆寺を思い浮かべ柿の実  
をたわわに実らせました。



クリスマスパッチワークを折り紙で作成中。  
完成はクリスマスパーティーまで楽しみに！！

